

# 6月定例会 常任委員会の審査

## 環境経済委員会

【委員長】鈴木幸司 【副委員長】下田良秀  
【委員】稲葉寿利、荻田丈仁、望月徹、小山忠之、笠井浩、萩野基行

(補正予算1件、その他1件)

### ●事業者の高まる資金需要に対し、迅速な対応を

**問** 経済変動対策貸付資金融資事業費を1億3072万円余増額し、融資枠の拡大に対応することですが、新型コロナウイルス感染症対策枠の融資申込みに対する信用保証協会の承諾状況はどのようになっていますか。

**答** 6月15日現在、691件の申請に対し、約260件の承諾にとどまっていますが、緊急性の高いものを優先しながら対応していると伺っています。

**要望** 長期間待たされている事業者もいると聞くので、事業者へできる限り早く融資が実行されるよう、市から金融機関等へ働きかけてください。

### ●利用が減少したふじさんめっせへの運営支援は

**問** 産業交流展示場管理事業費を1000万円増額し、貸館収入が大幅に減少したふじさんめっせの委託料として支出することですが、今後も新

型コロナウイルス感染症の影響が通年で予想される中で今回、支出する理由は何ですか。

**答** 今年度の第1四半期分の収支で1300万円程度の赤字が見込まれており、施設を運営していく運転資金が不足しているためです。9月には仮の中間決算が算出される予定であり、上半期実績と下半期の見込みにより必要な場合には、11月定例会での補正も検討していきたいと考えています。



感染症の影響で利用が減少したふじさんめっせ

## 文教民生委員会

【委員長】井出晴美 【副委員長】藤田哲哉  
【委員】小池智明、一条義浩、杉山諭、長谷川祐司、太田康彦、笹川朝子

(補正予算1件、条例3件)

### ●小中学校の夏休み短縮により追加でかかる給食費の支援について市長の思いが伝わる周知を

**問** 学校給食支援事業費を6815万円余増額し、夏季休業期間の短縮により提供が必要となった11日分の給食費について、全児童生徒に対し支援することですが、保護者への周知をどのように行いますか。

**答** 保護者への通知文にて周知を図る予定ですが、市長の意向が伝わるような文面を盛り込んでいきたいと考えています。

**要望** 支援の趣旨が対象者に伝わるよう、しっかり周知してください。

### ●国民健康保険税の減免に関する周知は

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響により、前年に比べ3割以上の事業収入等の減が見込まれ

る世帯は、遡って減免申請ができることですが、どのように周知をしますか。

**答** 生活支援情報をまとめたチラシの全まちづくりセンターへの配架や新聞折り込みでの配布のほか、対象世帯や申請方法を市ウェブサイトや6月20日に全戸配布する国民健康保険のしおりにも掲載し、周知を図っていきます。



生活支援情報をまとめたチラシ

## 総務市民委員会

【委員長】遠藤盛正 【副委員長】山下いづみ  
【委員】米山享範、川窪吉男、海野庄三、吉川隆之、小沢映子、鳥居育世

(補正予算1件、条例8件、その他2件)

### ●新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として避難所用の感染防護資材を整備

**問** 備蓄資機材整備事業費を470万円増額し、避難所用感染防護資材を購入することですが、どのような内容ですか。

**答** マスクや消毒液、非接触型体温計など7品目を、市内53か所の指定避難所のほか、14か所の福祉避難所に配置します。

**要望** 今年度に限り、県の地震・津波対策等減災交付金の補助率が3分の1から2分の1にかき上げされるとのことなので、行政が避難所に配置すべきものと市民が携帯すべきものを精査した上で、市民への啓発を図るとともに、交付金を活用した資材の整備を進めてください。



### ●新型コロナウイルス感染症の対応に従事した職員に対し特殊勤務手当を支給

**問** 新型コロナウイルス感染症に係る防疫等の作業に従事したことにより、手当の支給を受ける職員はどれくらいいますか。

**答** 5月末現在では、延べ人数で、消防本部が約90人、中央病院が約1000人です。

### ●新型コロナウイルス感染症対策基金の目標額と一般財源からの繰入れは

**問** 新型コロナウイルス感染症対策基金は、目標額の設定や一般財源からの繰入れはありますか。

**答** 新型コロナウイルス感染症対策に係る事業の総額や期間の予測ができない状況から、施設の建設が目的で、前提となる事業費が明らかな基金とは異なるため、目標額の設定はしていません。また、感染症の影響により、市民生活が深刻な状況となる中、多方面から寄せられた寄附金等の活用経過を明確にするとともに、寄附希望者の受け皿を設けることが基金設置の目的であるため、一般財源からの繰入れは特別職の給与や議員報酬等の減額分となります。

## 建設水道委員会

【委員長】高橋正典 【副委員長】佐野智昭  
【委員】影山正直、小池義治、井上保、望月昇、石橋広明、小野由美子

(条例1件)

当委員会に付託となった議案1件については、当局の説明を受け、原案どおり可決しました。

### ■お詫びと訂正について

ふじ市議会だより第183号6ページ、総務市民委員会の審査の「●市民課の証明発行窓口業務の委託開始に向けて」の答において、「株式会社ジェイテック」は「株式会社エイジェック」の誤りでした。お詫びするとともに訂正いたします。